

2019年5月8日

関 係 各 位

体操女子強化本部長
田中 光

2020年度全日本個人総合選手権出場枠および 2019年度全日本団体選手権出場枠について

謹啓 貴下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

各連盟から標記競技会へのお出場枠拡大の要望があり、女子強化本部で協議、常務理事会で審議した結果をご報告いたします。

2020年度全日本個人総合選手権の出場枠は72名とします。

①ジュニア・インカレ・シニアの得点を並べて上位から58名を選出します。

②59位以下をジュニア・インカレ・シニア・トライアウト(11/30・12/1予定)の得点を並べて上位から8名を選出します(各選手の一番高いスコアを有効)。

③協会推薦枠6名(対象者が無い場合には②へ繰り下げる)

(推薦対象：ナショナル強化選手上位者から選出)推薦者は最終班へ選出。

4大会の得点基準を合わせるため審判本部員がD1・E1を兼ねるようにします。

トライアウトのビデオ申請基準は、1種審判2名が「4種目合計50,000点相当」の実力を評価して推薦することとします。枠を獲得できなかった選手もチャレンジすることは可能です。詳細は後日に発表します。

2021年度よりユニバ枠は廃止となります。また、全日本団体上位8チームからの団体枠も廃止となります。

2019年度全日本団体選手権の出場枠は今年度は昨年と同様とします。近日中に各連盟と強化本部による合同会議を行い、改善策について検討していきます。

何卒ご理解のうえ、ご承諾賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のますますのご発展をお祈り申し上げます。

謹白